

梅雨の候 皆様いかがお過ごしでしょうか。
今年も早くも半分が過ぎ、上半期最後のNews Letterになりました。

7月に開催します8つの展覧会をご案内申し上げます。

3日から1階は、藤平三穂さんの、陶器にベネチアガラスを象嵌した作品展です。技と時間を要する仕事ですが、出来上がった蓋物や小壺はとっても可愛くて、思わず顔がほころびます。お気に入りを探しにお出ましく下さい。

2階は恵風では3回目の山景美季展です。山景さんは内に秘めたる闘志を持ち、今を大切にいつも静かに淡淡とコツコツ制作を深めています。時代に流されないこんな作家がいることは、心が安らぎます。

10日からは、1階2階を使って、ベテラン八田哲さんの日本画「海辺想々」展です。私事ですが、多忙にかまけて、静かに海を見る時間も遠のいております。今回どんな海辺の情景と出会えるか楽しみです。

17日から1階は、昨年に続き2回目、堂東由佳（シルクスクリーン）・桐月沙樹（木版画）・宮田雪乃（ドライポイント）による版画展です。三人とも今最も活動的で注目されている作家、フレッシュな個性あふれる作品が又、登場します。

2階の方は、高木あすかさんの力の入った初個展です。漆という素材の可能性を求め、様々な挑戦を見せてくれます。温かいエールをお願い致します。

24日から1階は、小鎌康子さんの恵風で2回目となる日本画展です。卓越したデッサン力とパンチの利いた構図は力強い躍動感があります。

2階では横田順さんの恵風においては3回目の個展です。墨を使用したグラデーションと線による作品からは、動かない深い精神性を感じます。深呼吸をしてからじっくりご覧ください。

そして最後31日からは、1、2階を使って、昨年に続き2回目、牧野浩紀展です。凹版凸版の木版画「ことあつまり」シリーズも更にグレードアップ。同時開催されます京都市美術館での「日本・英国国際版画展」にも出品されますので、合わせてご覧くださいませ。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。
その後 8 / 6から8 / 27まで夏季休廊させていただきます。
ご健勝で楽しい夏を、お過ごしくださいませ。

敬具 野村恵子

楽しい企画、展覧会のご感想やご意見・ご要望などございましたら、ぜひお聞かせ下さい。今後の活動に生かしていきたいと存じます。

発行日 2012年6月15日
発行人 野村 恵子
発行 ガallery-恵風
〒606-8392
京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側
TEL : 075-771-1011
FAX : 075-771-0358
E-mail : g-keifu@hotmail.co.jp
URL : http://keifu.blog86.fc2.com

1F

7月3日(火) - 7月8日(日)

藤平 三穂 展

— まるいのん○ しかくいのん□ —

陶器とガラスを組み合わせた作品を中心に制作しています。特にガラスは陶器にはない発色や輝きがあり、素材として興味をもって取り組んでいます。また色も大変興味深く、隣り合わせる色によってその表情が全く違うものとなり、色の奥深さを感じながらその色を生かす最良の組み合わせに重点をおき制作しています。
今回の展覧会では小さなもの、蓋物や小壺など約60点を出品いたします。(藤平)

藤平 三穂 FUJIHIRA Miho

1965 京都生まれ

1997 個展(東京、銀座黒田陶苑)、以後'99年、'03年
2000 個展(京都、祇をん小西)、以後'03年、'07年
個展(京都、高島屋美術工芸サロン)
イタリア、フィレンツェに留学、モザイクをはじめ
2001 イタリア、ラベンナ
Centro Formazione Professionaleモザイクコースに入学
2002 Mosaicista posatore, Mosaicista progettista
両コースを終了
2005 個展(東京、田園調布 輝山)、以後'07年
2006 個展(東京、ワコール銀座アトスペース)
2007 二人展(京都、うつわやあ花音)、以後'10年三人展
2008 個展(大阪、心斎橋大丸ギャラリー-桃青) ; '10年三人展
2010 ギャラリー正観堂三人展
2011 個展(岡山、アートガーデン)

2F

7月3日(火) - 7月8日(日)

山景 美季 展

今の自分を知らうとするたび、過去を辿っていることに気がきました。遠い過去と繋がって在る今。これ以上もこれ以下もなく、その時々々の今を大切に、画面に向かっていたいと思っています。(山景)

山景 美季 YAMAKAGE Miki

1977 大阪府生まれ

1999 京都芸術短期大学専攻科美術専攻修了

・個展

2002~2011 (Oギャラリーeyes/大阪)

2004 (OギャラリーUP・S/東京)

2008、2010 (ギャラリー恵風/京都)

その他 グループ展など

1F + 2F

7月10日(火) - 7月15日(日)

八田 哲 展

「海辺想々」

海を見ているのが好き、山と海とどちらが好きかと聞かれたら、やはり海かも知れない。
カナヅチで泳げない私には、海辺で見ているだけでしかないけれど・・・
今回は、そんな私の海辺の情景を描いてみました。(八田)

八田 哲 HATTA Tetsu

1943 京都に生まれる

1973 青塔社入塾 池田遙邨に師事

1984 日展特選 '86無所属となる

1988 横の会出品・最終展まで

以後 個展活動、現在に至る

2F

7月17日(火) - 7月22日(日)

高木 あすか 個展

素材感の違いを合わせたモノが好きで、いろいろな素材に塗れ、強固するという漆の特徴を活かし、ベーシックの漆の艶と他の素材に塗ったものとの組み合わせの作品作りをしたいと思っています。強固するという点に注目し、弱い素材のものや自立しないものに形をとらせることでギャップを作り、それによっての驚きや、感動をもたせたいです。(高木)

高木 あすか TAKAKI Asuka

1989年生まれ。今年、京都市立芸術大学工芸学部漆工を卒業。今回は初個展。大阪市立工芸高校美術科でデザイン、染色、陶器と学び、そして大学で漆工へと結びついた。今まで学んできたことと漆の特徴を活かし、新しいものがつくれないかと奮闘中。

1F

7月17日(火) - 7月22日(日)

7月あたりの堂東さんと桐月さんと宮田さん。

去年の7月の展示からはや一年。今年で2回目の3人展です。一年間はあっという間でしたが、作品はそれぞれに変化しています。初夏に合わせた爽やかな作品をどうぞお楽しみください。(一同)

堂東 由佳 DOUTOU Yuka

1983 兵庫県生まれ
2011 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻版画修了

・主な展覧会
2012 個展-virus-/INAXギャラリー
2012 個展【予備に】/ギャラリーind.
2012 セルビア・日本交流展/アーツスペース嵯峨

桐月 沙樹 KIRIZUKI Saki

1985 兵庫県生まれ
2009 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻領域卒業
2011 京都市立芸術大学大学院美術研究科版画修了

・主な展覧会
2012 桐月沙樹展/ギャラリーヤマキファインアート
2011 アートアワード東京丸の内2011/行幸地下ギャラリー

宮田 雪乃 MIYATA Yukino

1986 三重県生まれ
2012 京都市立芸術大学大学院美術研究科版画修了

・主な展覧会
2010 宮田雪乃個展(大阪 番画廊)
2011 ARTであしあと(京都 @KCUA)
2012 宮田雪乃個展(京都 アートゾーン神楽岡)

7月24日(火) - 7月29日(日)

小鍵 康子 展 河の物語

作業場のすぐ近くに宇治川が流れています。見あきることがありません。表面的には刻一刻とその姿を変えていくのですが、日本画という行為と絵の具であれば、私の目の前に広がっているものの根源的な部分に少しでも降りていけるのではないかと考えました。(小鍵)

小鍵 康子 KOYARI Yasuko

京都生まれ
京都市立芸術大学大学院博士(後期)課程修了
博士号取得論文「描線と日本画表現についての一考察」

2005 京展市長賞・青垣日本画展佳作賞
2006・2009 創画会京都春季展春季展賞
2007 京都日本画協会選抜展協会賞・2008創画会賞受賞

現在 創画会准会員・京都日本画家協会会員

2F

7月24日(火) - 7月29日(日)

横田 順 展 光の中で・・・

表現は生きていることと直接に関わっていて切実なもの・・・それを形として存在させるための模索を続けて参りました。今回も同じです。それは広く深い世界の何処か・・・です。ご覧頂ければ幸いです。(横田)

横田 順 YOKOTA Sunao

<個展>
1992~1998 滋賀県内 7回
2000 ギャラリーマロニエ(京都)
2001 同時代ギャラリー(京都)('04)
2002 銀座小野画廊 企画(東京 4月、10月)
2003 銀座小野画廊 企画(東京)('06)
2009 ギャラリー近江(滋賀)
2009 愛知川ギャラリー(滋賀)
2009 ギャラリー恵風(京都)('11)
<グループ展>
イアック展 3回 マロニエ(京都)
京都国際芸術センター
「国際インパクトアートフェスティバル」3回(京都市美術館)

1F + 2F

7月31日(火) - 8月5日(日)

牧野 浩紀 展

‘ことあつまり’(造語:多数の形が集まり、一つの構成を成すもの)をテーマにした木版画・ドローイングをギャラリー恵風1F・2Fで展示致します。

形が蓄積する事による新たな形状、もしくはそのものを大きく形作る魅力を共感していただければ幸いです。(牧野)

牧野 浩紀 MAKINO Hiroki

1975年 長野県生
2001年 多摩美術大学大学院 絵画学科 版画専攻 修了

個展・特別展示・グループ展
養清堂画廊(東京) 1999-2011年(個展・隔年開催)
時津画廊(東京・横浜・四国・静岡)、ギャラリー恵風(京都)、上海半島美術館(上海)・ルイジアナ州立大学、第150Anniversary 海南省 三亜美術館(個展)

作品所蔵
川上澄生美術館(栃木県)、町田版画美術館(東京都)、多摩美術大学付属美術館(東京都)、ティコティン美術館(隔年寄贈)〔イスラエル〕、安部コレクション(東京)、上海半島美術館(上海)

その他、日本・海外公募展入選、入賞多数。

今後の展覧会 →

1F

8/6~8/27 夏季休廊させていただきます

8/28~9/2 篠原 涼子 展 (平面)
9/4~9/9 西田 桃子 展 (版画)
9/11~9/16 西出 元 展 (版画)
9/18~9/23 水原 早紀 展 (日本画)
9/25~9/30 津守 愛香 展 (陶芸)

2F

8/6~8/27 夏季休廊させていただきます

8/28~9/2 1Fと同じ
9/4~9/16 田村 蘊 展 (平面)
9/18~9/30 佐藤 敏 展 (陶芸)



OPEN 12:00~19:00 (最終日 18:00 まで)
月曜休廊

ACCESS 市バス 熊野神社前 下車すぐ
京阪神宮丸太町駅より徒歩 5 分
京都市美術館より徒歩 7 分

